

幼稚園だより

6月号

令和2年 6月 1日
荒川区立花の木幼稚園
園長 岩崎 昇

さあ出発しよう！悪戦苦闘を突き抜けて！

園長 岩崎 昇

清々しい初夏を迎え、木々の緑も日増しに深くなってまいりました。

いよいよ幼稚園の再開です。困難な状況は変わらないのですが、子どもたちの元気な声が園舎内に響き、花の木幼稚園が復活をしました。休園期間中には、ご家庭にも様々なご負担をおかけしました。今日から園児とともにあせらずじっくりと進んでまいります。

さて、今後の幼稚園としての方針を申し述べます。

1 感染予防の支援をします

幼児が自ら正しいマスクの着用、適切な手洗い、遊具等の衛生的な扱い等が十分ではないため、教員が十分配慮して感染の予防に努めます。そのために時間をかけ丁寧に説明したり、一緒に取り組んだりしながら、少しずつ自分でできるようにします。

2 環境の整備をして感染予防に努めます

感染リスクの高まらないような遊び場の工夫、遊具等の配置をします。また、共有した遊具については消毒をします。教員が全体に話す場合や読み聞かせをする場合には、事前に椅子を配置し、間隔をあけられるようにします。

以上のように幼稚園が再開してもなお、予断を許さない状況です。3密を避け、十分な換気、手洗い、消毒の実施、健康管理を図り、子どもたちの安心安全を第一とし、保育を行っていきます。

タイトルにある「さあ出発しよう！悪戦苦闘を突き抜けて！」は「決められた決勝点は取り消すことはできなのだ」と続きます。アメリカの詩人ホイットマンの草の葉という詩の中の一説です。悪戦苦闘は続きますが、前進するしかありません。教職員一同チーム花の木として団結し、保護者の皆様ともしっかりとつながり、今年も「子どもはダイヤモンド」でいきます。よろしくお願いいたします。

今月の保育のねらい（6月）

《3歳児：ひよこ組》

- ・園生活に慣れ、生活の仕方がわかる。
- ・教師に親しみをもち、自分の好きな遊びを見つける。

《4歳児：こあら組》

- ・新しい生活に慣れ、喜んで登園する。
- ・自分の好きな遊びを見つけたり、友だちと関わりながら遊ぶことを楽しんだりする。

《5歳児：いるか組》

- ・進級した喜びを味わい、生活や遊びに意欲的に取り組む。
- ・個々の興味を深めたり、友だちや教師とのつながりを楽しんだりする。

○登園時間を守りましょう。（通常登園の場合 9:00～9:10 ※9:15には門を閉めます。分散登園の時間については、裏面を参照してください。閉門時間は、登園時間の15分後とします）

徒歩通園を推奨していますが、やむを得ず自転車を使用する場合は、公園の駐輪場へ駐輪してください。なお、長時間自転車を駐輪される際は、幼稚園の玄関側へまわってください。

○欠席の連絡は、8:15～8:40までをお願いします。

○全ての持ち物に記名をお願いします。絵本バッグを持ち帰った際は、翌日に必ず園へお持ちください。

○動きやすい服装、履物を着用してください。ズボンは園指定の半ズボンです。フードや紐のある洋服は安全面への配慮からご遠慮ください。